

神田小の誇りは「明るい笑顔」と「元気なあいさつ」：すべては神田の子の「希望をはぐくむために」



学校だより

No. 11 さいたま市立神田小学校
令和6年 3月1日発行 TEL (853) 4377
URL: <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

○人間性豊かで 21世紀を
たくましく生きる神田の子
・かしこく・たくましく・あたたかく

正解のない問い

校長 米玉利 優子

「先生、テストは簡単だね。正しい答えが1つだからね。でも、友達が悩んでいる時に、なんて声をかければいいのかは、答えがわからないから難しいね…」この言葉を私の心に残した教え子は今、臨床心理士になって活躍しています。令和5年度最後の参観日、自分のできるようになったことを生き生きとした表情で発表している姿、友達のできるようになったことを自分のことのように喜び笑顔で拍手を送る姿、今月の歌「あなたにありがとう」を歌いながら涙を浮かべる姿…子どもたち、一人ひとりが輝く姿を目の当たりにした時、どんな言葉で今の気持ちを表現すればいいのかわからなくなります。心が震える時間です。

高等学校の卒業式でもよく歌われる、RADWIMPSの「正解」（作詞：野田洋次郎）の歌詞の一節に次のような言葉があります。「ああ 答えがある問いばかり教わってきたよ そのせいだろうか 僕たちが知りたかったのは いつも正解など まだ銀河にもない 一番大切な君と仲直りの仕方 大好きなあの子の心の振り向かせ方 なに一つ見えない僕らの未来だから 答えがすでにある問いなんかには用などはない」初めてこの歌を聴いた時、衝撃を受けました。「答えがすでにある問いなんかには用などはない」この歌詞について、友人と語り合った時間を今もはっきりと覚えています。公約数も公倍数も、円の面積の求め方も解き方がわかれば簡単に答えが出せます。わからない漢字も調べればすぐに正しい答えにたどりつきます。でも、友達が元気になるための、その人にぴったりの言葉はなかなか見つけることができません。今も災害に苦しんでいる人、戦争で家族を失った外国の方々を想うと、どんな言葉をかければいいのかもわかりません。でも、だからこそ、考えることをあきらめたくありません。そして、見えない未来を生き抜く子どもたちに、どのような力が必要なのか、人のもつ力、人として大切な力は何かを教育者として問い続けていきたいと強く思います。雪だるまを校長室に届けてくれた純粋なかわいい神田の子が、正解のない問いと向き合いながら、力強く生きていく姿を想像するだけで勇気が湧いてきます。想像力が創造の原点になると…今はそう信じています。

今日も神田小にかかわる皆の笑顔があふれる日になりますように。子どもたちと先生方が元気に過ごせますように。心の中に様々な言葉を携え、祈るように正門を通った令和5年度の日々も、残すところ、あとひと月となりました。大きな事故や怪我もなく子どもたちが登下校できたことは、交通指導員の方々、防犯ボランティアや地域の皆様が、暑い日も寒い日も子どもたちを見守り、あたたかく声をかけてくださったからだと確信しています。そして、子どもたちの学校生活が少しでも楽しくなるように、充実した時となるように、背中を見守り励ましてくださった保護者の皆様にも心から感謝申し上げます。皆様からいただいたあたたかい言葉が私たち教職員の心を支え、明日に向かう力になったことは確かな事実です。本当にありがとうございました。

地域の皆様、保護者の皆様には、今月もそして来年度も、正解のない問いの答えを探す子どもたちをあたたかく見守り、御支援、御協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。